

II. 補助金交付申請手続き

自家用・中古車の申請

1. 必要書類一覧

必要書類		書類様式 (センター指定)
(1)	交付申請書兼実績報告書(自家用自動車 中古車)	様式 S1-2
	http://www.cev-pc.or.jp/support-car/dl_data/R1ho_sc_ys01-02.pdf	
(2)	申請者の確認書類	—
(3)	申請車両の確認書類	—
(4)	購入を確認する書類	—
(5)	補助金の振込先を確認する書類	—
(6)	安全運転サポート車 安全装置動作確認等証明書	様式 S3-2
	http://www.cev-pc.or.jp/support-car/dl_data/R1ho_sc_ys03-02.pdf	

- センターが様式を指定する書類は、センターのホームページ「IV. 様式集」からダウンロードしてお使いください。<http://www.cev-pc.or.jp/support-car/jika-chuko.html>
- 添付する書類のコピーは、片面コピーで、A4サイズをお願いします。
- 申請書類の送付先は下記の宛先をお願いします。

【車両購入補助金申請郵送先】(自家用・中古車)

< 郵送で発送の場合 >

〒135-8316

東京都江東区東陽4丁目4-2

深川郵便局 JPMD内

一般社団法人 次世代自動車振興センター

サポカー補助金受付窓口 自家用 中古車係

< 信書便で発送の場合 >

〒135-0024

東京都江東区清澄1丁目5-1

清澄営業所

一般社団法人 次世代自動車振興センター

サポカー補助金受付窓口 自家用 中古車係

☆(注意) 送付後に不備や不足が判明した場合、交付になる場合もありますのでセンターからの連絡を待つようにしてください。追送はご遠慮ください(返却となります)。

2. 必要書類の詳細説明

(1) **交付申請書兼実績報告書**(自家用自動車 中古車) ※7ページに記入例があります。

- 交付申請書兼実績報告書(様式 S1-2)は車両1台につき1部、提出してください。

記入項目	留意事項
1. 申請者に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・枠内を漏れなく記入してください。 ・捺印又は署名をお願いします。捺印は認印で結構です。

2. 補助金振込先に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・枠内を漏れなく記入してください。 ・<u>口座名義は申請者名義の口座としてください。</u>フリガナも必ず記入してください。 ・記載ミスにより振込みができないケースが多くあります。振込先を確認できる通帳のコピーを添付ください。 <p>☆(注意) ・「口座名義人」は申請書と同一であることが必要です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆうちょ銀行の場合は「通帳記号」と「通帳番号」を所定の欄に記入ください。通帳記号に枝番がある場合、枝番は記入しないでください。(例:「〇〇〇〇-1」→記入は「〇〇〇〇」のみ)
3. 申請内容に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・申請する補助金金額欄に○を付けてください。 ご不明の場合は車両をご購入した販売店等にお尋ねください。 ・登録年月日/交付年月日、登録番号(車両番号)、車台番号、有効期間の満了する日は申請車両の自動車検査証から記入してください。また、登録年月日/交付年月日については、自動車検査証(登録車)が「変更登録」の場合登録年月日/交付年月日が更新されない(名変登録された日ではない)ことがありますので、その場合は枠外上部の「発行日」を記入してください。
4. 補助金の申請に際して交付規程に則る事及び以下の事項に誓約、同意	<ul style="list-style-type: none"> ・内容を理解し、捺印ください。 ・<u>欄外の捺印も忘れずに捺印ください。</u>

(2)申請者の確認書類

➤ 申請者の氏名、現住所が確認できるものとして下記の書類を添付ください。

- 運転免許証のコピー(両面を1枚にコピー)

※申請書到着時点(消印)で有効期限内のもの。尚、コピー時に有効期限が鮮明になっていることにご注意ください。

- ☆(注意) ・申請者は、補助金の交付申請前に、「暴力団排除に関する誓約」の内容を必ず確認しなければなりません。(暴力団排除に関する誓約書(交付規程別紙1/別紙2)参照)
- ・上記書類における氏名と住所は、申請者と同一であることが必要です。

(3)申請車両の確認書類

➤ 申請車両が確認できる下記の書類を添付ください。

- 自動車検査証のコピー ※「登録事項等通知書」は無効。

☆(注意) 上記書類における「使用者の氏名」と「使用者の住所」(所有者と同じ場合は所有者)は、申請者と同一であることが必要です。

(4)購入を確認する書類

➤ 申請者が補助対象車両を購入した事がわかる下記の書類のいずれかを添付ください。コピーで可。

- 注文書(売買契約書)※契約の自署又は捺印が確認できるもの。

- リース契約書 ※契約の自署又は捺印が確認できるもの。

☆(注意) ・中古車の領収書は支払手続きが確認できない場合があるため認められません。
注文書(売買契約書)又はリース契約書を添付ください。

- ・上記書類における買主又は使用者名とその住所は、申請者名と同一であることが必要です。

- ・納品請求書、クレジット(ローン)申込書、車両発注書、領収書、振込依頼(受領)書は無効。

(5)補助金の振込先を確認する書類

➤ 申請書に記載した補助金の振込先がわかる下記の書類を添付ください。

- 通帳の振込先情報が記載されたページのコピー

※振込先情報は、金融機関名、支店名、預金種目、口座番号、口座名義人。通帳に準ずるホームページの画面コピーで可。

- ☆(注意) ・振込先情報は、2ページ目見開きや表ページに記載されていることが多いですが、情報が不足している場合は手書きで加筆願います。
- ・旧名称の金融機関名、支店名の通帳の場合は、申請書に記入した新名称を手書きで加筆願います。
 - ・口座名義人に屋号の入ったものは無効。

(6) **安全運転サポート車 安全装置動作確認等証明書** ※8 ページに記入例があります。

- センターが指定する「安全運転サポート車 安全装置動作確認等証明書」(様式 S3-2)は購入した中古車がサポカーであることを中古車販売店に証明してもらう書類です。中古車販売店で記入と捺印(代表者印)をしてもらい、提出してください。
- サポカーの機能説明を中古車販売店が行ったことを証明する書類でもあります。

※ 補助金を受けた車両(取得財産等)の管理のための書類

- センターが指定する「取得財産等管理台帳・取得財産等明細表」(様式 S1-11)を記入してください。補助金を受けた車両は、1年の保有義務期間(処分制限期間)があり、その間は、当書類を備え付け、管理しなければなりません。
- ☆(注意) 申請時の提出は不要です。

記入項目	留意事項
1. 財産名	・自動車検査証の車名を記入してください。
2. 型式	・型式を記入してください。
3. 購入価格(円) (税抜き)	・注文書に記載の車両本体価格(値引き前)を記入してください。
4. 取得年月日	・自動車検査証に記載されている登録年月日/交付年月日(名変登録した日)の日付を記入してください。
5. 処分制限期間 (年)	・取得財産等の処分を制限する期間は「1(年)」です。
6. 使用者の住所	・自動車検査証記載の使用者の住所を記入してください。
7. 補助金額(千円)	・補助金額を記入してください。
8. 自動車登録番号	・自動車検査証記載の自動車登録番号(軽自動車は車両番号)を記入してください。

※ 身体障がい者等に対する自動車税等の減免の適用の関係で、有効な運転免許証をもっていない者を車検証上の使用者名義として登録(届出)している場合の実際に運転を行っている満65歳以上の方の申請について

➤ 以下の4つの要件について、それぞれ確認できる公的な書面を追加で添付して申請ください。

- 車検証上の使用者が減免を受ける方(減免対象者)であること
- 申請車両が減免の対象となる車両であること
- 実際に運転を行う者が使用者と生計同一であり、代理運転者であること
- 代理運転者が2021年度中に満65歳以上となる者であること

また、使用者名義を変更できる場合は、変更前名義人が減免対象者であることが確認できる公的な書面(障がい者手帳のコピー等)と、変更後の名義人が2021年度中に満65歳以上となる者で、かつ、減免対象者と生計同一にする者(代理運転者)であることが確認出来る書類と、名義変更前後の車検証のコピー、また [自動車検査証上の使用者名義変更理由書【減免】](#)を申請書類と併せて申請ください。

(※変更前後の使用者名義人がいずれも満65歳以上の場合は【Q&A_自家用：補助対象について-21】の手続きでも可。→ <http://www.cev-pc.or.jp/support-car/qa.html#p-qa-jika>)

※書類提出にあたり、以下の点をもう一度確認ください※

<自家用・中古車>

☆(注意) 書類に不備がある場合は申請受付とはなりません。

- 提出期限には間に合っていますか？

【提出期限】中古車として登録(届出)された日から原則1ヶ月以内(翌月の前日)(消印有効)

- 申請書及びその他様式に、必要事項が、漏れなく誤りなく記入されていますか？

※口座名義人の記入漏れが多くなっています。要注意願います。

- 申請者の名前と書類等に記載された名前は、全て一致していますか？

(補助金振込口座名義人・自動車検査証の使用者・運転免許証の氏名・注文書の買主名(使用者名)等)

- 必要書類は全て整っていますか？

添付する書類のコピーは、片面コピーで、A4サイズをお願いします。

◇ 交付申請書兼実績報告書(自家用自動車 中古車)(様式 S1-2) <申請書は原本>

◇ 運転免許証のコピー(両面を1枚にコピー)

◇ 自動車検査証のコピー

◇ 申請者が申請車両を購入した事がわかる書類のコピー(注文書(売買契約書)、リース契約書いずれか1つ)。

◇ 補助金振込先金融機関の通帳のコピー(申請者名義のもの)
※振込先の内容がわかる通帳のページをコピーしてください。

◇ 安全運転サポート車 安全装置動作確認等証明書(様式 S3-2) <申請書は原本>

- 申請する補助対象車両の保有義務期間(処分制限期間)を確認しましたか？

- 申請者が反社会的勢力及びそれに準ずる者でないことを「暴力団排除に関する誓約」に基づいて確認しましたか？

○自家用・中古車の申請

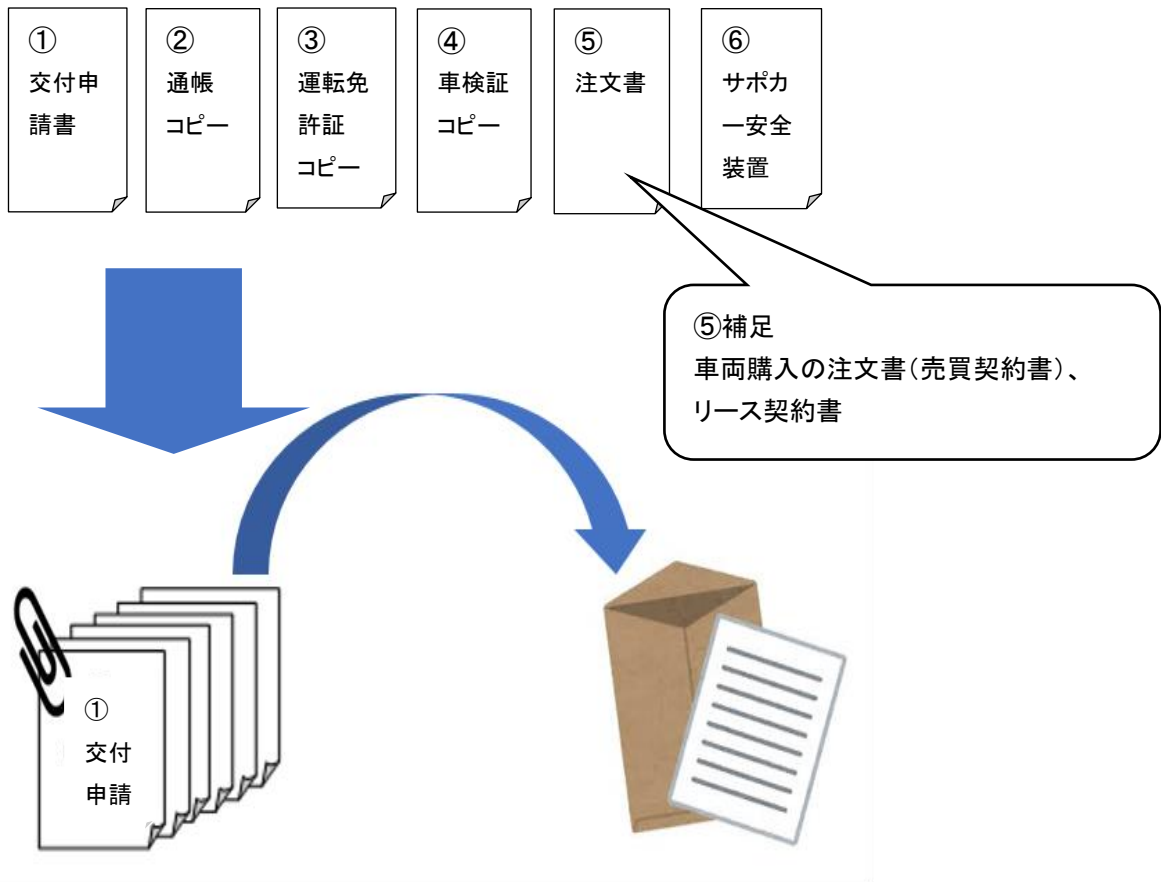
※申請に必要な書類と書類提出にあたってのお願い

必要な書類	様式番号
① 交付申請書兼実績報告書(自家用自動車 中古車)	様式S1-2
② 補助金の振込先を確認する書類(通帳のコピー(申請者名義のもの))	—
③ 申請者の確認書類(運転免許証のコピー)	—
④ 申請車両の確認書類(自動車検査証のコピー)	—
⑤ 購入を確認する書類(注文書(売買契約書)、リース契約書のいずれかのコピー)	—
⑥ サポカー 安全装置動作確認等証明書(中古車)	様式S3-2

1. 全体に関する注意事項(申請書類の送付準備等について)

- 申請書類は、必要な添付書類と一緒に折らずに左上をクリップで留めてA4角形2号封筒に同封して指定の宛先に送付してください。なお、封筒表面に赤字で補助金申請書在中と書いてください。
- 提出書類は、印刷が鮮明なものに限ります。
- 申請書に添付する書類の内、コピーになるものはA4サイズ用の紙にコピーし、切り抜いたり、折り畳んだりしないで、①の申請書の後ろに他の添付する書類とともに② ③ ④ ⑤ ⑥ の順にクリップで綴じてください。(ホチキス留めはしないでください)

●自家用・中古車の申請書類 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ の番号順に重ねてください。



※必要となる書類(縦)A4サイズを指定順、順番にまとめてください。
左上をクリップで留めて、封入してください。

記入例

記入箇所

安全運転サポート車普及促進事業費補助金交付規程（以下「交付規程」という）
第11条第1項の規定に基づき、下記のとおり申請します。 ※申請者（使用者）は3箇所、捺印が必要です。ご注意ください。

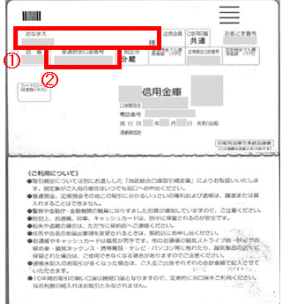
受付日	申請者（使用者）氏名/名称（フリガナ）	
受付時に日付を スタンプ	サクラ ジロウ	
	桜 次郎	
	住 所	〒 105 - 0003 東京 都・道 府・県 港 市 区 部
	虎ノ門2丁目5番5号	
	使用者 生年月日	大正 30 年 4 月 21 日 昭和
免許証番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 0 平成 令和 4 年 5 月 20 日	
電話番号	(03) 1234 - 7890	
所有者は使用者と同一ですか？	<input checked="" type="radio"/> はい ・ いいえ ⇒ いえの場合は下記所有者を記入	
所有者	所有者はリース会社ですか はい・いいえ	



補助金振込先	① 預金者名義	カナ サクラ シ・ロウ
	氏名	桜 次郎
	金融機関・支店名称	平成 虎ノ門
	口座番号	② 1 2 3 4 5 6 7
銀行コード	9900	1 0 1



補助金交付申請額と搭載装置と車種区分（該当に○）	① 4万円 A+B	② 2万円 A
搭載装置	A：対歩行者衝突被害軽減ブレーキ B：ペダル踏み間違い急発進抑制装置	
登録年月日/交付年月日	令和 2 年 4 月 11 日	登録番号 (車両番号) 品川 580 た 1234 ③
車台番号	L275S-0125683 ④	
有効期間の満了する日	令和 5 年 4 月 10 日	



登録情報等の開示	一般社団法人次世代自動車振興センターの申請車両の申請書、また、他の申請書について	申請者
登録情報の修正	申請書の訂正、申請書の提出後、申請書の訂正について	申請者
安全装置の確認について	注) 1. 本申請書等によりセンター一年間の使用義務調査をセンターHPで実施いたします。2. 提出した申請書類一式の	申請者
取扱担当者	氏名： 鈴木 一郎 社名、店舗名： 虎ノ門オート TEL： 03-2345-5678	(捺印)

補助対象車両の購入先情報を記入ください。審査の過程でセンターが確認する場合があります。

書類チェック (セク-使用欄)			
申請書	車検	免許	
口座	注文書	中古	

安全運転サポート車 安全装置動作確認等証明書（中古車）

記入箇所

記入例

2020年 4月15日

一般社団法人次世代自動車振興センター
代表理事 殿

<車両販売会社>

住所 東京都港区虎ノ門2丁目5番5号
名称 桜 モーターズ
電話番号 03-1234-7890
代表者氏名 桜 次郎



当社は、安全装置を搭載した中古車の販売にあたって、以下を証明します。

- 一、販売した中古車はサポカー補助金の対象車両であることを確認したこと。
- 二、販売した中古車について、警告灯表示の有無を確認するなど、適切な作動確認の方法に基づき、あらかじめ搭載されている安全装置が適切に作動する状態にあるか確認したこと。
- 三、使用者（購入者）に対して、以下の点について明確に説明したこと。
 - ・安全装置にどのような機能があるか。特に安全装置は一定の作動条件下で使用できるものであって限界があり、安全運転が大前提であること。
 - ・安全装置はどのように使用するのか、実車で説明も含めてわかりやすく説明したこと。

対象車両	
車両登録番号	品川 580 あ 1234
車台番号	L275S-0125683
登録年月日/交付年月日	令和2年4月10日
車名	ネクストジェネ
使用者	椿 一郎
搭載装置	A:対歩行者衝突被害軽減ブレーキ B:ペダル踏み間違い急発進抑制装置
申請内容(該当に○)	①A+B 4万円 ②A 2万円